湯次神社　岡山県神社庁　神社検索システム

由緒

当社は備前国総社本、その他山本氏本、大滝本、西大寺本、に従五位上湯次神明とあり、備前国古社１２８社の一つである。
往古家高山の中央に鎮座していたが、嘉吉元年（１４４１年）現在地の山麓に移転したと言われる。旧社地には、根石の断片が点在する。中古より家高八幡宮と称されていたが、明治３年２月、旧号湯次神社と社号を改める。文明８年（１４７６年）、領主浦上若狭守則元並びに島村弾正左衛門内記景貫、本殿を再建す。寛文６年（１６６６年）より明治３年まで、藩主池田家より、代々社領畑高八斗ずつ寄進を受ける。昭和２０年６月２６日、神饌幣帛料を受ける神社に指定される。

前の写真へ次

基本情報

神社コード	08065
神社名	湯次神社（ユツギ゛ジンジャ）
通称名	
旧社格	村社
鎮座地	〒701-4273 瀬戸内市長船町磯上3277
電話番号	
FAX番号	
駐車場	有　2台
御祭神	湯次神
御神徳	
主な祭典	５月１８日：春季例祭 １０月１８日：秋季例祭
宮司宅電話	
URL	
e-mail	
特記事項	
氏子地域	瀬戸内市（長船町磯上　西岡、山田、堀、油杉、柏山、大塚）

交通アクセス

県道３８１号牛文香登本線沿いの「油杉山古墳」の北600m

検索画面に戻る

© 2016 Okayamaken Jinjacho